

特集
1

阿賀野川流域の光と影の 宝もん丸ごとめぐり旅

阿賀野川
なごころ
プロジェクト
× 阿賀野川
エコ
プロジェクト
→ 阿賀野川
環境学習
ツアー
& 阿賀の宝
ものがたり

開催レポート!

平成26年度の地域再発見講座は、大勢の方々から
ご参加いただき、2日連続で阿賀野川流域全体をめぐ
りました。今号ではその様子をレポートします!



② 古阿賀・十二湯を学ぶ

かつての阿賀野川の河道の名残である、三日月湖の十二湯を見学した。

① 通船川を学ぶ

かつて阿賀野川は通船川の位置を流れ、信濃川と合流して日本海へと注がれていた。そんな通船川を学ぶため、当日は星島卓美さんから案内していただいた。

③ 横越鮭・横雲橋の歴史を学ぶ



⑤ 安田瓦工場見学

丸三安田瓦工業(株)の遠藤秋子さんから瓦製造工場を案内していただいた。



① 持倉銅山

地元・五十島の立川小三郎さんにガイドしていただき、持倉銅山の産業遺構まで探索した。



④ 草倉銅山

古河財閥最初の銅山。一時期、全国第三位の産銅量を記録する一方、鉱害の兆しも見られた。



豪華な粗食

「日本料理本徳」の横越鮭午餐

今や阿賀野川流域では珍しい鮭会席が堪能できる明治創業の老舗「日本料理本徳」。今回特別に、横越鮭の昼会席コースをご用意いただき、ご主人と共に鮭漁や横雲橋の歴史も学んだ。

▲ 幻の郷土食・鮭の納屋煮。「野趣溢れつつ繊細な味わい」(北区・40代)

④ 巨大川舟・コーレンボウ見学



小阿賀野川沿いの中川造船鉄工所にある巨大川舟のコーレンボウを見学し、中川伸一さんから解説していただいた。



⑥ 神田酪農牛舎見学

神田酪農の神田豊広さんから牛舎を案内していただいた。

阿賀町



③ 鹿瀬工場の光と影そして現在をたどる

かつての企業城下町を巡って公害を含む光と影の歴史を辿った後、鹿瀬工場の敷地内に移動し、現在の排水処理の仕組みを学んだ。



豪華な粗食「秋栂 aki-kouji」

produced by 惣菜ダイニング雄や featuring 山崎栂屋

② 新潟市のお弁当屋さんが、秋の幸を生かして、全品に「山崎栂屋」製品を使った弁当を提供。



11/23(日) 上流域を巡る! 阿賀野川の山岳地帯が育んだ産業と文化 ①~④

参加者の主な感想等

- 昭和電工が輝いていた昭和30年代、当時の社宅へ友を訪れたり、鹿瀬駅の混雑さを知る者にとって、その後の展開は思いもよらなかった。中には公害の被害を受けた人もいるのだろう。(南区・60代)
- 公害を歴史の流れの中で捉え、環境法規制の整備にもつながったと知るのには大事。(阿賀町・50代)
- 時間をかけ流域の絆の「もやい直し」に取り組む素晴らしいプログラムだと感じた。(秋葉区・40代)
- 新潟昭和の排水処理を見学したが、水質管理に大変気を使っていると感じた。(阿賀野市・70代)
- 秋栂は今までにない栂食でセンスがある。味は優しくカラフルで食欲をそそった。(江南区・70代)

11/22(土) 下・中流域を巡る! 阿賀野川が生み出した大地の変遷と恵み ①~⑥

参加者の主な感想等

- 光も影もあわせて歴史であり、現在や未来の新潟に繋がっていることを知る貴重な取組。(弥彦村)
- 水俣病という負の出来事をこのように捉えて次世代へ繋げる考え方は素晴らしいと思った(北区・70代)
- コーレンボウは知っていたが、実際に見たのは初めて。かつての川の賑わいが偲ばれた。(北区・40代)
- 横越鮭漁の歴史に驚くとともに、様々な種類の鮭料理も勉強になった。さすが本徳さん。(北区・60代)
- 通船川が昔は阿賀野川だったとは。地域による川の環境保護の取組が素晴らしい。(江南区・70代)
- 阿賀野川の川跡が十二湯として残っていて驚く。季節の良い時にアサザを見に行きたい。(東区・60代)



最近のFM事業では、山崎
桃屋さんの糍食を使った豪
華な粗食が評判です。そんな

3 甘酒スーージー！ ヨガ・プチ断食



していた史料を収集して二冊
にまとめられました。本坑や
十五釜など坑道の位置がわ
かる貴重な地図もあり、環境
学舎も引き続き協力して今
後は踏査を進めています。



一泊二日の行程でしたが、
参加者からは「体も心もきれ
いになり満足」「夜中も空腹
にならず不思議だった」など
大好評でした。糍食とヨガを
活かした体験プログラムは、今
後も継続していく予定です。

山崎桃屋さんや環境学舎な
どが参加する女性グループ
「奥阿賀米花(まいか)の会」
が、糍食とヨガを組み合わせ
たプチ断食体験を昨年12月
に鹿瀬で開催しました。
主食は青果と甘酒などを
ミキサーにかけた流動食の
「甘酒スーージー」。それを体
に優しく摂り入れながら、ヨガ
を楽しんだり美と食と健康
の座学を受けたり。



ジェラート(右)は種類も豊富。
ソフトクリーム(左)も美味しい。

自家ブランド牛乳も販売
する神田酪農さんですが、昨
夏に牛舎の隣にジェラート屋
「みるばす」をオープン。搾り
立ての濃厚生乳で作ったジェ
ラートなどは絶品の美味しさ
で、ツアー参加者はほぼ全員
が購入していくようです。



「あのがわ環境学習ツ
アー」の中でも屈指の人気プ
ログラムが乳牛ふれあい体験
で、阿賀野市にある神田酪
農さん牛舎で体験できます。

4 神田酪農「みるば す」のジェラート



特集 2

阿賀野川まるごと インフォメーション★

この1年間、阿賀野川流域内で見つけた
「阿賀の宝もん」や注目の取組情報を
皆さんにまるごとお届けします！

中川造船鉄工所のドックで修理中の鉄製コーレンボウ。すでに30年経過しているがメンテナンスすれば乗れるそう。いかに頑丈に建造されたかわかる。



1 巨大な川舟 コーレンボウ

「コーレンボウ」は、全国でも
信濃川と阿賀野川にしか存
在しない、大変珍しい大型貨
物船です。明治期に登場し
て、最盛期には300艘近いコー
レンボウが、両大河を勇壮に往
来していました。

もとは木造の帆掛け舟で、
昭和初期にエンジン付きが登
場し、昭和30年代前半から
は鉄製が主流となります。昔
よく見られた砂利船はこの
鉄製コーレンボウでした。

現在、この川舟を修理でき
る場所は、小阿賀野川の岸
辺にある「中川造船鉄工所」
だけです。代表の中川伸一さ
んは秋の地域再発見講座



『阿賀野川』(新沼市昭和) (いし出版) P.94引用

満願寺開門を通過するコーレンボウ(昭和44年)



山口冬人氏撮影
小阿賀野川岸辺に係留された中川造船鉄工所のコーレンボウ

にもご協力いただきました。
この貴重な川文化の象徴を
「阿賀の宝もん」として何と
に残していきたいですね。

2 持倉銅山の重 要史料を編纂

「昨年12月のテレビ放映以
来、ツアーなどでも大人気の
持倉銅山ですが、阿賀野川
流域には残念ながら史料が
あまり残っていないのが現状で
す。そんな中、阿賀野市にお
住まいの小田辰兵衛さんが、
全国に散逸



小田辰兵衛さん



山口冬人氏撮影

5 新潟昭和株の 学習プログラム

最後に「あのがわ環境学
習ツアー」の中で最近人気な
のが、新潟昭和株の排水処
理を学ぶプログラム。大学生か
ら地域住民、団体職員、先日
は中国の環境NGOまで、参
加団体は実に多彩です！



新潟昭和株のケイブラ製品を触る中国NGO

公式確認から今年で50年

新潟水俣病の記憶 から遠く離れて…



新潟水俣病の歴史を振り返り、未来を考えるフォーラム
～市民参加型で地域に伝わる水俣病の歴史～

新潟水俣病公式確認50年
フォーラム「新潟水俣病の歴
史を振り返り未来を考える」

1月24日、新潟ユニゾンプラ
ザにて、新潟県の主催で俳優の
竹下景子さんはじめ被害者の
方や教育関係者らが参加する
パネルトークが開催され、竹下
さんが「教訓を未来へつなげる
必要性」を訴えるなど、公害の
教訓を次世代へ伝える教育な
どについて話し合われました。



竹下 景子

新潟水俣病相談窓口 を開設しています！

水俣病認定申請や新潟
水俣病福祉手当支給申請
のほか、新潟水俣病に関す
る相談や問い合わせを受
け付ける相談窓口を開設
しています。

●相談窓口情報●

新潟県福祉保健部

生活衛生課

TEL 025-280-5207

新潟市保健衛生総務課

TEL 025-212-8016

五泉市健康福祉課

TEL 0250-43-3911

阿賀野市健康推進課

TEL 0250-61-2474

阿賀町健康福祉課

TEL 0254-92-5763

